

[通常機体] フ F 「機動戦士ガンダム」

フルアーマー ガンダム最終実験機

機体名	フルアーマー ガンダム最終 実験機	画像
型式番号	FA-010E	
英語名		
所属		
パイロット		
装甲材質		
装備		
作品名	宇宙世紀録Ⅱ ガンダム ZZ 新たな光	
参考書籍	電撃ホビーマガジン	

内容

ネオ・ジオンが繰り出す MS・MA に対抗すべく計画された ZZ の武装強化計画、通称「フルアーマー計画」と呼ばれる強化案を実現させたものである。

第一次ネオ・ジオン抗争で使用されたフルアーマー ZZ の実験機で、MA-010-A FAZZ 生産後に試作された最終実験機で、外観こそ ZZ ガンダムに似ているが、サイコガンダムなどのノウハウが転用された、まったくの新型機として生産されており、全高が 30m を超える巨大 MS と化している。

その巨体を支えるためにサイコミュの導入が必要不可欠であり、ニュータイプ・パイロットでなければ扱うことができないものとなっている。

しかし、稼働試験中に暴走した本機は一時行方不明となっている。

そのため実戦導入された機体にはサイコミュが搭載されることはなかったのである。

備考

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	
本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスタ推力	
センサ有効半径	

{{trackback}}

{{trackback link}}